

中山桜台小学校・中山五月台小学校
第6回 学校統合準備会 会議概要

開催日時	令和2年2月3日(月) 10:00~11:30
開催場所	中山台コミュニティセンター 2階 2-1会議室
出席者	【委員】9名出席 【教育委員会事務局】6名出席
次第・議事	1 保護者対象のアンケート調査について 2 その他
会議の主な結果	(1) アンケートの目的や利用方法、今後の取扱いについて検討。 目的：今後の統合の取組と保護者の不安を解消する取組の参考とする。 取扱い：意見は内容を整理し、各専門部会に伝える。 公表：学校統合準備会を開催し内容を共有した後、結果を公表する。
会議録(要旨)	
事務局	それでは第6回学校統合準備会を開催したいと思います。さっそくですが、会議の進行を会長にお願いします。
会長	～ 会長あいさつ ～
管理室長	では議事(1)保護者対象のアンケート調査についてに移ります。事務局よりまとめていただいたアンケート案についてご説明をお願いします。 前回の会議では、中山桜台小学校でまとめていただいたアンケート案と同様に、中山五月台小学校にもアンケート案をまとめていただいたものがあるとお話でしたが、内容がほとんど同じのことで、中山桜台小学校でお作りいただいたものをベースにアンケート案を作成して良いとお返事を、中山五月台小学校の保護者の委員の方からいただきましたので、中山桜台小学校のものを参考に作成いたしました。今回の素案には依頼文も同時に作成しており、アンケートだけを配布するのではなく、依頼文を付けて配布することのご提案です。本日ご意見をいただき、修正したものをお配りできればと考えています。 ～ 資料1、資料2に基づき説明 ～
会長	ありがとうございました。まずは差出人について、資料1、資料2では宝塚市教育委員会の標記にカッコの有無と、学校統合準備会と併記するかについて、統一した方が良いのかと、前段の文章が資料1、資料2で重複する部分がありますがその辺りについていかがでしょうか。
委員	3点意見があります。1点目は、教育委員会の名前は削除した方が良いと思います。このアンケートを進めているのは統合準備会で、事務局として教育委員会が入

	<p>っています。今までの説明会等の意見を聞いていると、教育委員会に向けて意見や要望が出ています。学校統合は、この住民の会議である統合準備会が進めていることがはっきりしていません。素案の下部には事務局は教育委員会と書いてありますし、このアンケートを出しているのは統合準備会であることをはっきりさせておかないと、アンケートを書いた人がいきなり教育委員会に意見を持っていくかもしれませんので削除した方が良いと思います。2点目は依頼文の本文5行目の前に2018年に中山台地区教育環境適正化検討委員会が意見書を出し、それを受け、市が計画を作った、という経緯を載せないと市が勝手に計画を作ったとなってしまう、また誤解を生んでしまいます。ですから、住民から統合の答申を出したということも付け加えていただきたいと思います。3点目は確認ですが、下の方に書いていただいている「この調査でもらった意見を今後の統合に向けた取り組みの参考とする」ということの意味は、出た意見を整理しながら、各専門部会に振り分け、今後の取組の参考にしたいということと、保護者の不安を解消する取組の参考にするためということによろしいですかね。不安を解消する目的でやるものではないということの良いですよ。不安を解消するためにはもっと説明会をした方が良いとか、統合のおたよりをもっと細かく書いた方が良いとか、そういった取組の参考とするという意味でやるのかということを確認したいです。このことを確認しておいた方が良いと思う理由は、このアンケートに対しそのまま返事をするということにならないように、また、アンケートだけで不安は解消しないという議論にならないように、依頼文に書かれているように、統合準備会の取組の参考にさせていただきたいということを確認しておきたいと思います。以上3点です。</p>
委員	<p>3点目の件については文章を修正するという意味ではないですよ。</p>
委員	<p>はい。少し付け加えて説明をすると、このアンケートを取った後、個別に返事をするつもりはないですよ。別に意見を切り捨てるわけではありませんが、取組の参考とするということです。</p>
会長	<p>一般的なアンケートでは個々には回答はしないと思います。</p>
委員	<p>委員がご都合で遅れていらっしゃるということで、ご意見をいただいておりますのでお伝えします。「アンケートはきれいにまとまっていると思います。しかし表紙に違和感があります。今までアンケートの実施を要望し続けていたにも関わらず、後手後手になり実施が遅れた。また説明会等で意見があったにも関わらず、またアンケートで書かなければならず二度手間である。しかし、今まで何もなかったかのような文章である。意見をいただいていたにも関わらず出すのが遅れてすみませんという内容の文章を入れてほしい。意見を上げていただいた方も申し訳ないがまた書いてほしい。説明会を経て、保護者に情報が下りていない、意見を聞けてい</p>

	<p>ないと認識を持っていただいたことはありがたいと思いつている。ただ受け止めてただけでは人に伝わらない。その気持ちを表して伝えてほしい。」以上です。</p>
会長	<p>他よろしいですか。委員からご意見のあった差出人の宝塚市教育委員会を削除する件についてご意見ございませんか。</p>
副会長	<p>資料 2、アンケートの「(事務局：宝塚市教育委員会)」も削除ですか。</p>
委員	<p>いえ。</p>
副会長	<p>では資料 2 に統一すれば良いのではないですか。</p>
会長	<p>資料 1 依頼文には下部に事務局の記載があるので、差出人のところは削除し、資料 2 はそのままというご意見でした。</p>
委員	<p>資料 1、資料 2 はセットで配布するのであれば、資料 2 の方も削除してはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>1 点目として、宝塚市教育委員会や学校統合準備会事務局など、様々な表現が出ていて分かりにくいので、統合だよりに書かれている「学校統合準備会・宝塚市教育委員会」の標記に統一すれば良いのではないですか。連名で出すことはおかしいことではないと思います。2 点目は今までの経過については、こちらの言い分で分かりますが、保護者がそれを読むと余計に難しく考えるのではないのでしょうか。要は今まで意見を聞いていなかった、だから今後の参考とするために意見を聞くということが書かれていれば良いと思います。鑑文にたくさん書かれていると保護者は読まないと思います。保護者の意見を聞いていないという声を聞いたので、それに対して不安を少しでも取り除くために、このアンケートは実施するということがもっと簡略的に書いてあった方が良くと思います。一番大事なことは保護者の意見を聞くということです。回収率を上げようとする、鑑文やアンケートの内容まで含めると文字が多すぎるので、もう少しシンプルに、保護者の立場に立って作った方が良くと思います。もう 1 点確認ですが、アンケートの結果は保護者に公表しないのですか。アンケートの結果をどう扱うのかが分かりません。実施するからには結果を公表し、解決策を導くために、今後どのように意見を吸い上げていくのかが見えないと、保護者は不安になり、この前のアンケートについて回答はもらえないのか、何のために取ったのかというところで終わっていくと思います。その辺りを整理しておかないとアンケートを実施する意味が明確に見えてこないと思います。</p>
委員	<p>中山五月台小学校の保護者は 12 月 19 日の説明会では保護者アンケートを取っ</p>

副会長	<p>てほしいとおっしゃっていました。アンケートの結果は今年度中に検証し、来年度以降の活動に結び付けてほしいと。アンケートの結果は年度内に知らせてほしい。そして 3 月には来年度以降のことが決まるので説明会をしてほしいという要望を持たれています。教職員は非常に頑張ってくれています。交流学习では、子どもたちが仲良くなれるように考えてくれていますので、その辺りとタイアップできるように、アンケートが活きるようにしていただきたいと思います。</p> <p>前回の会議では、アンケートを取った後どうするのかについてはきちんとお話が出来ていなかったと思います。アンケートの要望がある中で、タイミングを取る中で中々実施出来ていないことについてお詫びをしないといけないというお話は合ったかと思しますので、そういった一文は必要だと思います。それと、説明会に参加された方からはご意見はいただきましたが、参加できなかった方からも是非ご意見をいただきたいということを書いた方が良いと思います。そういった文言を入れていただくと、保護者のアンケートに対する構えも変わると思います。それと委員がおっしゃったように、文字数が増えると、読む気がなくなるので端的に書いた方が、読みやすいし、伝わりやすいと思います。アンケートを実施する限りは、集計をして、何らかの形でアンケートを答えて下さった方には、提示してかないといけないと思います。ただ 1 つ 1 つの質問に対して答えを返していくのではなく、統合に対する取組の中で答えを返していければと思います。意見はきちんと聞きましたよ。それを次に活かしますよ、という姿勢を見せることが必要だと感じました。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>論点がバラバラになりますが、私が教育委員会の名前を削除した方が良いと言ったのは、そもそも適正化検討委員会や統合準備会、専門部会は住民の組織ではないのですか。そこが確認されていないと思います。説明会をしても説明しているのは統合準備会であるのに、教育委員会に答えを求める。あるいは直接教育委員会に問合せをし、教室数など具体的な質問をして答えを求める。今の状況ではそれは案を持っていたとしても、統合準備会で話をしているので、教育委員会のスタンスとしては、統合準備会で話をしているので、統合準備会にお話を持っていくという様なことではないんですかね。そこが混同している原因が統合のおたよりに教育委員会が併記されているからであれば、この名前にも教育委員会は削除した方が良いと思います。アンケートについても決めるのは我々、学校統合準備会ですが何となく、我々は意見を言うだけで、決めるのは教育委員会という様な雰囲気を感じるところがありますので発言しています。趣旨としてはそれが混乱を招いている。もう一点は委員のご意見の中で、アンケートが遅れているとありましたが、意図的に遅らせているわけではなくて、タイミングを見ていたらこの時期ではなかったから実施しないと判断していた。そして今具体的に議論が始まり、具体的なご意見を聞きたいというスタンスであって、今までやるべきことをさぼっていたわけではありま</p>

<p>会長</p>	<p>せん。それも前文に盛り込もうという話になっていたと思います。ですから、経緯については削除し、アンケートについて、今言ったことなども含めて記載すれば良いのではないかと思います。いかがでしょうか。</p> <p>差出人の標記については、統合の話はあくまでも教育委員会から上がったと思っています。この住民の代表がクラスが少ないから統合すれば良いとスタートした訳ではなく、教育的な観点から統合が良いと第一声は上がった訳ですから、もともとのベースに近い教育委員会が入っていないといけないと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>市のスタートは教育環境がどうあるべきかの方針を持ちました。基準を持った上で教育環境を整えるために、基準から外れている学校について、教育環境をどうするのかについて住民の委員会を作って考えて下さいということでスタートしました。だから最初は統合という話が来たわけではなく、統合するのか、新しい小学校を作るのか、学区を広げて隣の山手台と学校を一つにするのかとか、様々な手法の中で、教育環境をどう整えるのかを論議してきました。結論として統合ということをお我々が持っただけです。我々が統合で行きましょうという意見書を出したから、市が統合計画を作った訳ですよ。だから最初から統合が一番良いのですが、いかがでしょうかという様な提案はされていません。市は白紙で住民に最初から考えて下さいというスタートです。</p>
<p>会長</p>	<p>途中から適正化検討委員会に参加しているため認識が相違していたようです。</p>
<p>委員</p>	<p>委員のおっしゃることは良く分かりましたが、保護者からすれば関係ありません。意見書を出す前に保護者から意見を聴取されたわけでもないし、保護者からすれば、統合が決まったことに対してどうなのかです。そこを過去のことまで出すと逆鱗に触れるだけなので、そこは触れずに行くべきだと思います。今回は保護者向けのアンケートなので、その意見は少し筋違いだと思います。それはみんな分かった上で進んでいかないと、進まないと思います。</p>
<p>副会長</p>	<p>先程の教育委員会の名前を入れるかどうかについては、説明会の際、統合を決めたことについては、適正化検討委員会が決めたことなので私が答えようとしたのですが、質問された方は、教育委員会に答えを求められました。そこは私の方で答えたのですが、保護者の中では、教育委員会が絶対であり、地域も関わって進めている認識は持ってもらうなければいけないと感じました。それを再認識していただくために今のお話になっていますが、それをすることで認識が改まるかは別問題であり、それをいじることで保護者の不安を煽ることになるのであれば逆効果だと思いますので、そこは保護者の目線からご意見をいただければ良いかと思います。</p>

委員	<p>このままで良いと思います。結果を集計して、例えば子どもの不安解消のために、人を1人付けてほしいとか出てきたときに、保護者のイメージでは直接、市に言った方が早いとなりますよね。そういった要望に対し叶う、叶わないは統合準備会ではなく市教委に聞くという感覚はなかなか抜けないと思います。しかし今はそれよりも、統合に対する保護者の気持ちを聞いてほしいということなので、シンプルにした方が良いでしょう。具体的に内容を見ていくと、ほとんどこれで良いんだけど、あるか、無いかを聞いたときに、僕の場合は、7割ぐらいが無いと答える。それ以外の方はしっかり勉強している人だろうからしっかり意見が出てくる。7割の人が興味のない中で、3割の人だけの意見を聞くのかともなるだろうし、実態を把握するという意味もあるので、その辺りも踏まえて、出た意見に対しては、もう少しシンプルに考えて、出た意見に対しては、実際7割の人が興味がないという結果についてはエビデンスとして公表すれば良いと思います。少数の意見も含めて大切にしていきたいので、実態も合わせながら、意見も聞いているというアライバイ作りです。ですから、回収率を高くしたい。字が多ければ多いほど回収率が悪くなると思います。そういったところも踏まえて早く進めていきたいです。</p>
委員	<p>先程言いましたが、経緯は削除し、下の5行ぐらいを残して、アンケートはやるべきことをやらずに今になったのではなく、タイミング的に今になったことを書いてはどうかと言っていたんです。それもいらないのであれば、下の5行で良いと思います。差出人についても火種を作るのであればこのままでも良いと思います。さっき言ったのは会長の統合の話が最初に市からあったという誤解を解いておかないといけないと思ったので言っただけでそれを保護者に言えということはありません。</p>
副会長	<p>ということで、今の思いを込めたものを作っていただけますか。</p>
委員	<p>タイミングが今になったというのはどうでしょうか。</p>
副会長	<p>ではなくて、その文言ではなくて、保護者からかねてからアンケートを取ってほしいという要望があったことは事実だし、それがようやく取れるようになったこと。それから、今まで説明会に来られずに意見を出すことが出来ない人の意見を出してくださいということを外さないように書いていただければ良いのかと思います。</p>
委員	<p>事実を書けばいいのではと思います。この度の説明会で思いのほか情報共有ができていないという反省があることがわかった。改めて保護者の意見を聞くためにアンケートを実施するという事実の流れを示せばいいのではと思います。保護者の意見を聞きながら進めていると思っていたが、保護者の意見により聞けていなかった</p>

	<p>ということがわかったため、その声を真摯に受け止めるということです。</p>
副会長	<p>真摯に受け止めているという姿勢が必要ですね。</p>
委員	<p>それでいいと思います。</p>
事務局	<p>そうすると、前文は長くならないと思いますので、依頼文は無しで、アンケート用紙の前段に期限とともに文章を記載することとします。極力文章は簡潔に記載する用意します。</p>
委員	<p>提出方法について、このような場合には、古い封筒に入れて提出するようになりしています。今回はどのようにしますか。</p>
事務局	<p>ご自宅の古い封筒に入れていただくということでしょうか。</p>
委員	<p>そうです。</p>
委員	<p>古い封筒でも名前無しの封筒を使っただけでいいと思います。</p>
事務局	<p>ご自宅の古い封筒に入れてご提出いただくように記載します。</p>
副会長	<p>複数回答可というのが設問 2 にありますが、設問 5 や設問 7 など複数回答していただいた方がよい設問があります。</p>
委員	<p>設問 2 ですが、12 月に実施した PTA 組織に関するアンケートでも言われましたが、中山五月台小学校の保護者の人数が少ないため、子どもの在籍学年を全て答えると保護者が特定されてしまいます。そのため、一番上の子どもの学年を答えてもらうようにしました。今回もそのような配慮が必要かと思えます。</p> <p>設問 3 について、中高生まで聞く必要があるのか疑問があります。未就学の子どもがいるのかを聞き取れば、そのように設問を改めてはどうでしょうか。</p> <p>設問 4 について、統合することを知らなかった方は、このアンケートを受け取った時点で統合を知ることになりますから、アンケートを受け取る前からご存知でしたかというように、一言加える必要があるかと思えます。</p>
委員	<p>設問 4 から設問 8 は必要ありますか。統合することを知っていたかという設問については、いつの時点で知ったのかという視点もありますし、統合を何で知ったかという設問についても、次に生かそうということはあると思いますが、あえて聞く必要はありますか。設問 9 からにした方がすっきりするのではないですか。</p>

委員	私はある方が良いと思います。情報を伝えるために、何が一番有効か認知度高いのかを知ることができます。統合を最初に知ったきっかけとしてではなくて、普段統合の情報を知るための手段は何かという設問になると思います。
委員	設問 4 と 5 は何を聞きたいのかがわかりません。
会長	統合に関する情報をどこから手に入れているかを知るための設問だと思います。
副会長	設問 5 は、現在の情報発信の手法を示す、アピールとしてという話もありましたので、それで良いと思います。
委員	設問にそのあたりを書ければ良いと思います。
事務局	設問に統合に関する一般的な情報をどのように入手していますかといった記載とします。
委員	設問 4 について、知っている、知らないで答えさせる必要があるのでしょうか。知っている人はどこで知ったかにつながるのではないですか。また、知らなかったという回答選択肢だけなぜ過去形になっているのですか。
副会長	設問としては統合をご存知でしたかという過去形ではないですか。選択肢も、知っていた、知らなかったと過去形にすべきではないですか。知らなかったという回答があれば、我々が反省しないといけないということです。
委員	丁寧にそのあたりの実態把握をすることは大事だと思います。
委員	設問 6 の説明会へ出席したこともあるかも聞きますか。
会長	出席したことがある人は設問 8、無い人には設問 7 でその理由も聞きます。
委員	わかりました。
委員	設問 6 で、出席したことが無い人は設問 6-1 にお答え下さいというようにした方が良いのではないですか。今のままだと、出席したことが無い人は、設問 8 に答えなくても良いとも読めます。誤解の無いようにお願いします。
委員	設問 8 から設問 13 について、選択肢として「ない」と答えてもらう必要はあり

	<p>ますか。例えば設問 8 では、希望する周知方法はあるかと聞いているので、自由記述欄だけあれば良いのではないですか。記述しない人は「ない」ということになるのではないですか。行を減らして、記述欄を広くしてはどうですか。また、() の中の文言は設問の文章と同じ内容なので、記述欄さえあれば良いのではないですか。</p>
委員	<p>私はある方が良いと思います。データ化する際に、「ない」という人を明確化できます。何も書いてなかったら悩んだりして書けなかっただけかもしれません。「ない」と答えた人が何人いるかがエビデンスとして、数字として出た方が良いのではないのでしょうか。</p>
副会長	<p>記述スペースを広げるためには良いかもしれませんが、データ化した際に、これからの取組の判断基準になるかもしれません。</p>
委員	<p>どちらでも良いですが、記述した人のカウントをすれば記述なしの人も把握できます。「ない」と意思表示させるかどうかだと思います。</p>
副会長	<p>ない人はないと答えてもらいましょう。</p>
委員	<p>両方書かない人もいます。</p>
委員	<p>記述で「特になし」と書く人もいます。</p>
委員	<p>設問 13 について、「心のケア」という言葉に少し違和感がありますが、普段から私用していますか。</p>
委員	<p>意図としては、統合により子どもたちの環境は大きく変わりますので、例えば不登校等の問題につながらないようにするために、「心のケア」という言葉を使ったりします。</p>
委員	<p>設問 12 では、子どもの不安を解消するため交流事業について聞いていますが、それとは別ですか。</p>
副会長	<p>それとはまた別です。</p>
委員	<p>設問 13 ではスクールカウンセラーの配置等の希望があれば書いてもらうような設問だと思います。そのあたりが書きやすい項目として必要だと思います。</p>

委員	わかりました。
副会長	設問 12 の交流事業について、保護者の中では交流事業のイメージは持つことができているですか。
委員	学校のホームページにはその時の様子を掲載しています。
委員	中山五月台小学校の保護者は割とイメージできていると思います。交流事業についての案内を保護者に配布もしました。説明会では、通学路が決まれば、その通学路を歩いて交流事業をしてまた学校へ帰るということも意見として出ました。
会長	それでは内容については以上でよろしいでしょうか。 次にスケジュールについてはいかがでしょうか。なるべく早い時期が良いと思います。
事務局	学校統合準備会を開催して確認すると時間を要してしまいます。いただいたご意見を反映させたものを皆さんに送信させていただき、確認いただいた上で、最終案を再度皆さんに送信させていただきます。それでよろしければアンケートを実施させていただきます。配布してから回収までの期間はどのくらいでしょうか。
委員	長すぎても良くないので、10 日あれば良いと思います。
事務局	それでは、2 月 17 日(月)に学校に持ち込み、18 日(火)に配布し、28 日(金)を期限としてはどうでしょうか。アンケートの回答数等でアンケート集約に時間がかかることも想定されます。
委員	逆算して、6 年生の卒業式までにアンケートの結果をお返しすることになります。それまでに学校統合準備会でも結果を共有する必要があります。かなりタイトになります。
委員	事務局に修正してもらって、あとは会長と副会長に一任してはどうでしょうか。確認のメールを委員全員に送信した場合に、回答に一定期間が必要になってしまいます。
委員	中山五月台小学校の保護者が不在なので、最終チェックは全員でした方が良いと思います。先ほど中山五月台小学校の保護者の方のご意見は口頭でお伝えしましたが、どのように反映されたのかを確認できないのは良くないです。

委員	アンケートの集約期間も考慮して逆算するしかないと思います。
事務局	中山五月台小学校の PTA の会議が 2 月 5 日(水)にあります。しっかり反映したものをお示しできるかわかりませんが、そこで説明させていただければと思っていました。また、中山桜台小学校の育友会の会議が 13 日(木)にあります。そこでも説明させていただき、14 日(金)1 日時間をいただき、完成させたアンケートを 17 日(月)に学校持ち込みができればと思っていました。
委員	育友会の運営委員会にかける必要がありますか。
委員	委員会にかけるわけではなく、あの場で説明いただくことが必要だということなので、それで良いと思います。17 日に学校持ち込み、18 日保護者配布、27 日(木)を締め切り日として 28 日は 1 日余裕を見ておいて、28 日には教育委員会がすべてのアンケートを回収できれば良いのではないのでしょうか。その後、3 月 2 日(月)、9 日(月)の週で集約をして、卒業式の前に学校統合準備会を開催し、確認した上で保護者に結果を配布するという流れでしょうか。
事務局	早めに出していただいているアンケートをその都度集約するようにします。3 月 2 日の週で集約しますので、3 月 9 日の週のどこかで学校統合準備会を開催し、確認いただけるようにしたいと思います。
会長	では 3 月 9 日の週に会議を開催し、アンケート結果について確認しましょう。
事務局	それでは今の流れで最終版を会長、副会長に送信させていただいた上でアンケートを実施します。アンケート実施と同時に、他の委員にも共有させていただきます。会長、副会長一任という形で我々と調整させていただきたいと思います。
会長	わかりました。よろしくお願いします。
委員	会長、副会長一任ですか。
副会長	最終アンケート内容を固める前までに育友会と PTA には確認してもらいます。
委員	わかりました。
事務局	2 月 5 日に中山五月台小学校の PTA の会議、13 日に中山桜台小学校の育友会の会議でアンケート内容について説明し、その後、学校統合準備会の会長に最終の内容確認をお願いし、了承いただいた上で 17 日に印刷し、学校に持ち込みます。18

<p>会長</p>	<p>日に子どもを通じて配布し、27日を締め切りとし、教育委員会が28日にアンケート用紙を回収します。3月2日の週に集約を行い、日程調整をして3月中旬以降に学校統合準備会を開催させていただき、結果を共有させていただきます。16日の週に結果を保護者にお返しします。</p> <p>ただ今のスケジュールでよろしくお願ひします。</p> <p>アンケートの件は以上で終わります。その他で何かございますか。</p> <p>まずは私から。前回の学校統合準備会は欠席させていただきましたが、議事録を拝見する中で、説明会でも意見がありました特別支援学級への配慮についてはどのようにされますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>特別支援学級につきましては、去年の3月に個別に今の4年生以下の保護者の方々とお話をさせていただいています。それが継続できていない状態ですので、近々学校教育部の特別支援教育の担当がお話をさせていただく機会を設けて、個人情報もありますので個別にお話を返していけるようにしたいと思います。第2回目できていないことが反省点です。</p>
<p>会長</p>	<p>わかりました。あと、学校統合準備会は専門部会の進捗状況をつかむタイミングはどうでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>本日配布されました2月号の統合だよりに掲載しています。</p>
<p>副部会長</p>	<p>この統合だよりは、2月1日の地域回覧として各自治会には届けています。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局が主体的に調整していますが、今までしてきたこと、終わったことの整理とこれからはしないといけないことの整理を行い、これからはしないといけないことがスケジュール的に間に合うのかというスケジュールへの落とし込みに取り組んでいます。3月の学校統合準備会ではそのようなお話もさせていただき、現在は目標年度という言葉を使っていますが、その場でしっかりと検証を行った上で、これに取り組んでいきたいと思います。統合の年度を確定させていきたいと思っています。そのあたりの確認もしていきたいと考えています。統合だよりに書いていることもそうですが、今後のスケジュール、見通しも含めて3月の学校統合準備会で説明させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>その他ありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>～ 統合だよりについて説明 ～</p>

会長	その他にありますか。
事務局	総務部会の学校名の公募について、小学校の児童の応募数が少ないことから、児童の応募のみ1週間期間を延長しました。
委員	両小学校では、1月31日(金)に統合だよりの配布、学校名の児童用紙の再配布を行いました。
委員	以前に統合に関して子どもへのアンケートを実施していると思いますが、その結果は統合準備会で共有できれば良いと思いますが、いかがでしょうか。
事務局	集約した児童アンケートを、まだ教務部会でもめていませんので、まずは教務部会で共有して、保護者や児童に返していくことも含めて協議をさせていただき、教務部会に報告します。次回の教務部会は2月25日(火)です。
委員	遅れての出席となりすみませんでした。統合だよりを学校通じていただきました。前回までと比べてわかりやすく、内容も充実されていて良かったと思います。 本日保護者アンケートについて話合いがあったと思いますが、これまでアンケートの実施を何度もお伝えしてきました。アンケートの結果についてどのように検討されていくのかによって、保護者の思いも変わってくるかと思っています。それぞれの専門部会に分かれて検討しないといけない内容も多々あると思います。その道筋を示すことが大切だと思います。伝えた意見を全て実現してもらえないとは思いますが、そのあたりも返していけるようになれば良いと思います。
会長	ありがとうございました。 それでは、本日はありがとうございました。次回は3月9日の週になろうかと思いますが、また調整いただくようお願いします。